

平成29年7月期（平成28年7月9日～平成29年7月8日）決算短信

平成29年8月17日

上場取引所

東証

ファンド名 上海株式指数・上証50連動型上場投資信託  
 コード番号 ( 1309 )  
 連動対象指標 上証50指数  
 主要投資資産 投資証券  
 売買単位 1口  
 管理会社 野村アセットマネジメント株式会社 URL <http://www.nomura-am.co.jp>  
 代表者名 CEO兼執行役社長 渡邊 国夫  
 問合せ先責任者 商品企画部長 渡部 昭裕 TEL (03)-3241-9511

有価証券報告書提出予定日 平成29年9月28日  
 分配金支払開始日 -

I ファンドの運用状況

1. 平成29年7月期の運用状況（平成28年7月9日～平成29年7月8日）

(1)資産内訳 (百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計(純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成29年7月期	5,461	(100.0)	2	(0.0)	5,464	(100)
平成28年7月期	4,701	(99.3)	32	(0.7)	4,734	(100)

(2)設定・解約実績 (千口未満切捨て)

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	解約口数(③)	当計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
平成29年7月期	191	0	20	171
平成28年7月期	236	0	45	191

(3)基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	1口当り基準価額 (③/当計算期間末発行済口数) × 1)
	百万円	百万円	百万円	円
平成29年7月期	5,486	22	5,464	31,885
平成28年7月期	4,757	23	4,734	24,737

(4)分配金

	1口当り分配金
	円
平成29年7月期	0.00
平成28年7月期	0.00

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有・無  
 ② ①以外の変更 有・無

## II 財務諸表等

## 上海株式指数・上証50連動型上場投資信託

## (1) 【貸借対照表】

(単位：円)

	第9期 (平成28年7月8日現在)	第10期 (平成29年7月8日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	56,247,239	24,818,540
投資信託受益証券	3,857,519,794	4,433,720,780
親投資信託受益証券	843,822,742	1,028,274,919
流動資産合計	4,757,589,775	5,486,814,239
資産合計	4,757,589,775	5,486,814,239
負債の部		
流動負債		
未払受託者報酬	1,407,282	1,343,939
未払委託者報酬	20,546,303	19,621,373
未払利息	85	68
その他未払費用	1,382,917	1,303,156
流動負債合計	23,336,587	22,268,536
負債合計	23,336,587	22,268,536
純資産の部		
元本等		
元本	13,293,219,330	11,904,059,330
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金(△)	△8,558,966,142	△6,439,513,627
元本等合計	4,734,253,188	5,464,545,703
純資産合計	4,734,253,188	5,464,545,703
負債純資産合計	4,757,589,775	5,486,814,239

## (2) 【損益及び剰余金計算書】

(単位：円)

	第9期 自平成27年7月9日 至平成28年7月8日	第10期 自平成28年7月9日 至平成29年7月8日
営業収益		
受取利息	19,293	-
有価証券売買等損益	△3,570,424,176	1,379,167,860
営業収益合計	△3,570,404,883	1,379,167,860
営業費用		
支払利息	7,623	13,709
受託者報酬	3,421,230	2,717,076
委託者報酬	49,949,877	39,669,188
その他費用	3,214,063	2,595,372
営業費用合計	56,592,793	44,995,345
営業利益又は営業損失(△)	△3,626,997,676	1,334,172,515
経常利益又は経常損失(△)	△3,626,997,676	1,334,172,515

当期純利益又は当期純損失 (△)	△3,626,997,676	1,334,172,515
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額 (△)	-	-
期首剰余金又は期首欠損金 (△)	△6,472,943,466	△8,558,966,142
剰余金増加額又は欠損金減少額	1,540,975,000	785,280,000
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	1,540,975,000	785,280,000
剰余金減少額又は欠損金増加額	-	-
分配金	-	-
期末剰余金又は期末欠損金 (△)	△8,558,966,142	△6,439,513,627

## (3) 【注記表】

## (重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当ファンドの計算期間は、信託約款の規定により、平成 28 年 7 月 9 日から平成 29 年 7 月 8 日までとなっております。

## (貸借対照表に関する注記)

第 9 期 平成 28 年 7 月 8 日現在	第 10 期 平成 29 年 7 月 8 日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 191,385 口	1. 計算期間の末日における受益権の総数 171,385 口
2. 投資信託財産計算規則第 55 条の 6 第 1 項第 10 号に規定する額 元本の欠損 8,558,966,142 円	2. 投資信託財産計算規則第 55 条の 6 第 1 項第 10 号に規定する額 元本の欠損 6,439,513,627 円
3. 計算期間の末日における 1 単位当たりの純資産の額 1 口当たり純資産額 24,737 円	3. 計算期間の末日における 1 単位当たりの純資産の額 1 口当たり純資産額 31,885 円

## (損益及び剰余金計算書に関する注記)

第 9 期 自 平成 27 年 7 月 9 日 至 平成 28 年 7 月 8 日	第 10 期 自 平成 28 年 7 月 9 日 至 平成 29 年 7 月 8 日																																																												
1. 分配金の計算過程	1. 分配金の計算過程																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当期配当等収益額</td> <td>A</td> <td>11,670 円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金</td> <td>B</td> <td>△1,332,684,086 円</td> </tr> <tr> <td>配当等収益合計額</td> <td>C=A+B</td> <td>△1,332,672,416 円</td> </tr> <tr> <td>経費</td> <td>D</td> <td>56,585,170 円</td> </tr> <tr> <td>収益分配可能額</td> <td>E=C-D</td> <td>0 円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金</td> <td>F</td> <td>0 円</td> </tr> <tr> <td>次期繰越金(分配準備積立金)</td> <td>G=E-F</td> <td>△1,389,257,586 円</td> </tr> <tr> <td>口数</td> <td>H</td> <td>191,385 口</td> </tr> <tr> <td>1 口当たり分配金</td> <td>I=F/H</td> <td>0 円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			当期配当等収益額	A	11,670 円	分配準備積立金	B	△1,332,684,086 円	配当等収益合計額	C=A+B	△1,332,672,416 円	経費	D	56,585,170 円	収益分配可能額	E=C-D	0 円	収益分配金	F	0 円	次期繰越金(分配準備積立金)	G=E-F	△1,389,257,586 円	口数	H	191,385 口	1 口当たり分配金	I=F/H	0 円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当期配当等収益額</td> <td>A</td> <td>△13,709 円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金</td> <td>B</td> <td>△1,389,257,667 円</td> </tr> <tr> <td>配当等収益合計額</td> <td>C=A+B</td> <td>△1,389,271,376 円</td> </tr> <tr> <td>経費</td> <td>D</td> <td>44,981,636 円</td> </tr> <tr> <td>収益分配可能額</td> <td>E=C-D</td> <td>0 円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金</td> <td>F</td> <td>0 円</td> </tr> <tr> <td>次期繰越金(分配準備積立金)</td> <td>G=E-F</td> <td>△1,434,253,012 円</td> </tr> <tr> <td>口数</td> <td>H</td> <td>171,385 口</td> </tr> <tr> <td>1 口当たり分配金</td> <td>I=F/H</td> <td>0 円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			当期配当等収益額	A	△13,709 円	分配準備積立金	B	△1,389,257,667 円	配当等収益合計額	C=A+B	△1,389,271,376 円	経費	D	44,981,636 円	収益分配可能額	E=C-D	0 円	収益分配金	F	0 円	次期繰越金(分配準備積立金)	G=E-F	△1,434,253,012 円	口数	H	171,385 口	1 口当たり分配金	I=F/H	0 円
項目																																																													
当期配当等収益額	A	11,670 円																																																											
分配準備積立金	B	△1,332,684,086 円																																																											
配当等収益合計額	C=A+B	△1,332,672,416 円																																																											
経費	D	56,585,170 円																																																											
収益分配可能額	E=C-D	0 円																																																											
収益分配金	F	0 円																																																											
次期繰越金(分配準備積立金)	G=E-F	△1,389,257,586 円																																																											
口数	H	191,385 口																																																											
1 口当たり分配金	I=F/H	0 円																																																											
項目																																																													
当期配当等収益額	A	△13,709 円																																																											
分配準備積立金	B	△1,389,257,667 円																																																											
配当等収益合計額	C=A+B	△1,389,271,376 円																																																											
経費	D	44,981,636 円																																																											
収益分配可能額	E=C-D	0 円																																																											
収益分配金	F	0 円																																																											
次期繰越金(分配準備積立金)	G=E-F	△1,434,253,012 円																																																											
口数	H	171,385 口																																																											
1 口当たり分配金	I=F/H	0 円																																																											

2. 追加情報

平成 28 年 1 月 29 日の日本銀行による「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」の導入発表後、国内短期金融市場では利回り水準が低下しております。この影響により、利息に相当する額を当ファンドが実質的に負担する場合には受取利息のマイナスまたは支払利息として表示しております。

(金融商品に関する注記)

(1) 金融商品の状況に関する事項

第 9 期 自 平成 27 年 7 月 9 日 至 平成 28 年 7 月 8 日	第 10 期 自 平成 28 年 7 月 9 日 至 平成 29 年 7 月 8 日
<p>1. 金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第 2 条第 4 項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の 2 有価証券関係に記載しております。 これらは、株価変動リスク、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制 委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行っております。 ○市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行っております。 ○信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行っております。 ○流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行っております。</p>	<p>1. 金融商品に対する取組方針 同左</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制 同左</p>

(2) 金融商品の時価等に関する事項

第 9 期 平成 28 年 7 月 8 日現在	第 10 期 平成 29 年 7 月 8 日現在
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2. 時価の算定方法 投資信託受益証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。 親投資信託受益証券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2. 時価の算定方法 同左</p>

(関連当事者との取引に関する注記)

第 9 期 自 平成 27 年 7 月 9 日 至 平成 28 年 7 月 8 日	第 10 期 自 平成 28 年 7 月 9 日 至 平成 29 年 7 月 8 日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	

(その他の注記)

1 元本の移動

第 9 期 自 平成 27 年 7 月 9 日 至 平成 28 年 7 月 8 日	第 10 期 自 平成 28 年 7 月 9 日 至 平成 29 年 7 月 8 日
期首元本額	16,418,829,330 円
期中追加設定元本額	0 円
期中一部解約元本額	3,125,610,000 円

期首元本額	13,293,219,330 円
期中追加設定元本額	0 円
期中一部解約元本額	1,389,160,000 円

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	第 9 期 自 平成 27 年 7 月 9 日 至 平成 28 年 7 月 8 日	第 10 期 自 平成 28 年 7 月 9 日 至 平成 29 年 7 月 8 日
	損益に含まれた評価差額 (円)	損益に含まれた評価差額 (円)
投資信託受益証券	△2,582,277,249	1,071,254,731
親投資信託受益証券	△659,778,316	191,792,299
合計	△3,242,055,565	1,263,047,030

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

(4) 【附属明細表】

第 1 有価証券明細表

(1) 株式(平成 29 年 7 月 8 日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(平成 29 年 7 月 8 日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	ニュー・ノムラ・チャイナ・インベストメント・ファンドーチャイナA シェアーズ・インデックス・ファンド	273,349	4,433,720,780	
	小計	銘柄数: 1 組入時価比率: 81.1%	273,349	4,433,720,780 81.2%	
	合計			4,433,720,780	
親投資信託受益証券	日本円	上証 50 指数マザーファンド	944,324,474	1,028,274,919	
	小計	銘柄数: 1 組入時価比率: 18.8%	944,324,474	1,028,274,919 18.8%	
	合計			1,028,274,919	
合計				5,461,995,699	

(注 1) 投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注 2) 比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

## 第 2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

### (参考)

当ファンドは「上証 50 指数マザーファンド」受益証券を主要投資対象としており、貸借対照表の資産の部に計上された親投資信託受益証券は、すべて同親投資信託の受益証券です。

なお、以下に記載した状況は監査の対象外となっております。

## 上証 50 指数マザーファンド

### 貸借対照表

(単位：円)

(平成 29 年 7 月 8 日現在)

資産の部	
流動資産	
コール・ローン	6,757,197
社債券	1,021,475,000
流動資産合計	1,028,232,197
資産合計	1,028,232,197
負債の部	
流動負債	
未払利息	18
流動負債合計	18
負債合計	18
純資産の部	
元本等	
元本	944,324,474
剰余金	
期末剰余金又は期末欠損金 (△)	83,907,705
元本等合計	1,028,232,179
純資産合計	1,028,232,179
負債純資産合計	1,028,232,197

### 注記表

#### (重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	社債券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、価格情報会社の提供する価額等で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等による場合、当該価額が異なることもあります。

#### (貸借対照表に関する注記)

平成 29 年 7 月 8 日現在

1. 計算期間の末日における 1 単位当たりの純資産の額	
1 口当たり純資産額	1.0889 円
(10,000 口当たり純資産額)	(10,889 円)

## (金融商品に関する注記)

## (1) 金融商品の状況に関する事項

	自 平成 28 年 7 月 9 日 至 平成 29 年 7 月 8 日
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第 2 条第 4 項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。
2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク	当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。当ファンドが保有する有価証券の詳細は、附属明細表に記載しております。これらは、株価変動リスク、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。
3. 金融商品に係るリスク管理体制	委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。
○市場リスクの管理	市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。
○信用リスクの管理	信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。
○流動性リスクの管理	流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。

## (2) 金融商品の時価等に関する事項

	平成 29 年 7 月 8 日現在
1. 貸借対照表計上額、時価及び差額	貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 時価の算定方法	社債券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。

## (その他の注記)

## 元本の移動及び期末元本額の内訳

	平成 29 年 7 月 8 日現在
期首	平成 28 年 7 月 9 日
本報告書における開示対象ファンドの期首における当ファンドの元本額	952,610,908 円
同期中における追加設定元本額	0 円
同期中における一部解約元本額	8,286,434 円
期末元本額	944,324,474 円
期末元本額の内訳*	
上海株式指数・上証 50 連動型上場投資信託	944,324,474 円

\*は当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

## 附属明細表

## 第 1 有価証券明細表

## (1) 株式(平成 29 年 7 月 8 日現在)

該当事項はありません。

## (2) 株式以外の有価証券(平成 29 年 7 月 8 日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
社債券	日本円	S) MUNICIPALITY F INANCE PLC	910,000,000	1,021,475,000	
	小計	銘柄数:1 組入時価比率:99.3%	910,000,000	1,021,475,000 100.0%	
合計				1,021,475,000	

(注1)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

## 第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。